



<本年度会長方針>

あらためてロータリーを考えよう No.1138

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 川畑 博敬 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 田崎雅三 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

第1337回例会

職業奉仕月間・米山月間
名古屋中・栄・大須合同
ガバナー公式訪問

平成23年10月17日(月)

於 名古屋観光ホテル

出席計算数 会員 60名

50名中36名出席

出席率72・00%

前々回出席率96・30%

「ロータリーソング」

「君が代」「奉仕の理想」

「ニコボックス」

松前ガバナーをお迎えして。

川畑 博敬・田崎 雅三

会長挨拶

名古屋中RCC

会長 渡邊 一平さん

皆様、こんにちは。名古屋中RCC会長の渡邊一平でございます。今日は、大須、栄、中の3RCC合同例会を、松前憲典第2760地区ガバナーに訪問して頂きました。大変お忙しい中ありがとうございます。また、長谷川正己地区幹事にはご同行頂きましてありがとうございますございました。心より歓迎し、感謝致します。

一宮中央RCCに所属する松前ガバナーは、岐阜工業高校を卒業後大阪歯科大学、岐阜大学医学部で学ばれた歯科医で、現在は多くの病院や介護施設を経営して大変成



功していると思います。私の父が岐阜工業高校出身で、松前ガバナーが同校の同窓会長をしていらつしゃる関係上、

大変親近感を感じています。大黒様を信心していらつしゃることで確かに顔が若干大黒様に似てきているのではないかと思います。(笑)非常に福々しいお顔を拝見するだけでご利益があらうとす。

松前ガバナーは特に新世代、インターアクトについて熱心に取り組まれ、先日地区で新世代サミットが開催された折は最後まで臨席され、ご自身の挨拶の途中ではインターアクトの歌をなんと伴奏なしで朗々と歌われました。それだけの雰囲気も一気に和やかになり、松前ガバナーのお人柄、新世代に対する熱意を感じることができました。

今日は、例会が始まる前に、松前ガバナーと3クラブの会長・幹事が懇談会を開催しました。その席上、松前ガバナーには特に会員増強について非常に丁寧にご指導

頂きました。また、東日本大震災の義援金についても「是非頑張ってください」というお言葉を頂戴しました。大変参考になりました。ありがとうございました。このお話を今後の活動に活かしていきたいと思っております。

松前ガバナーには後ほど、今年度の方針について詳しくお話し致します。今後のクラブ運営に大いに役立つものと期待しておりますので、どうぞよろしくお願い致します。本日はありがとうございます。

卓話

「ロータリーと社会貢献」

R-1第2760地区

ガバナー 松前 憲典さん



皆様、こんにちは。10月も半ばを過ぎ、秋が深まってきました。今は地区大会があと1週間開催されている時期です。私は10月9日・10日に群馬県の高崎市で開催された地区大会に行きました。また、15日・16日には長野市の

地区大会に伺い、昨夜帰ってきました。毎日、このように公式訪問をさせて頂いたり、土・日曜日には地区大会の訪問という忙しい日々を過ごしています。3月・4月は少しダウンをしていますが、現在は元気で、顔の艶も良くなりました。皆さんがおっしゃいます。少し顔が光っていませんか？この光が、体調が良い証拠なんです。(笑)

さて、本日は名古屋中RCC、名古屋大須RCC、名古屋栄RCCの合同例会に出席させて頂きました。多数の皆様にご出席頂き、また歓迎をして頂き、ありがとうございます。先ほどまで約1時間にわたって3RCCの会長・幹事と親しく懇談させて頂き、3RCCは本当に素晴らしいクラブであることが良く分かりました。会員数を始め全ての点で良いところはありますが、今後この調子でよろしくお願ひしたいと思います。

名古屋中RCCは、1999年10月6日に創立され、42年の歴史と伝統があるクラブです。スポンサークラブは名古屋RCC、例会は名古屋観光ホテルで開催されています。会員数は132名いらつしゃるのですが、残念なことに女性会員がゼロということです。世界中におよそ300の地区があるので、その内の83地区が女性のみガバナーです。先般もオーストラリ

アのカバナーと打ち合わせする必要があったので「挨拶に伺ったところ、女性のガバナーで、旦那さんが地区幹事として付き添っておられるという具合でした。第2760地区からも女性のガバナーが出るという時代が早晚来ると思いますが、どうも女性会員の拡大をもう少しお願い致します。少し脱線したので話を元に戻します。

中RCの会長は渡邊一平さん、幹事は川島悦雄さんです。先ほど渡邊会長とお話をしているという同じ岐阜県出身ではないですか」と言われました。私の話す岐阜弁でお分かりになったようです。そんな渡邊会長は、「若くて品格、そして楽しいクラブをつくりたい、クラブの活性化を目指したい」と強く言うていらつっしゃいます。

名古屋大須RCは創立1985年2月7日、26年の歴史があります。スポンサークラブは名古屋中RC、例会場は名古屋東急ホテルです。会員数は59名、その内女性会員は5名いらっしゃいます。女性の方には益々頑張ってくださいと思います。出席率も92%前後と大変高い数字をキープしていらつっしゃいます。第2760地区の5,000人近い会員数と90%以上という出席率は日本一を誇り、この2つは今後も堅持していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。会長は川畑博敬さん

幹事は田崎雅三さんです。会長はその方針として、「世界は大きな変革期にある。ロータリーの理念を今一度見つめ直す時が来た。私たちはロータリーの原点に戻り、あらためてロータリーを考えよう」と、熱い情熱と共に唱えていらつっしゃいます。

名古屋栄RCは、1990年4月16日創立で、スポンサークラブは名古屋RC、コ・ホストは名古屋中RC・名古屋大須RCです。例会場は名古屋クリントンホテル。会員数は81名ですが、こちらも女性会員がゼロのため、女性会員の増強を是非ともよろしくお願い致します。出席率は95%とお聞きしています。会長は原野勝生さん、幹事は羽田野道明さんで、原野会長はその方針において「和と友情をテーマとした品格ある楽しいロータリークラブをつくりたい」とおっしゃっています。

さて、新しい年度が7月からスタートしています。1年間よろしくお願致します。私は1月17日より1週間、アメリカのサンディエゴで開催された、ガバナー就任のための研修会である国際協議会に出席し、研修を受けて参りました。開場はサンディエゴのマンチエスタークランドハイアットです。サンディエゴはロサンゼルスより南に200kmに位置し、風光明媚な街です。また、世界三大港と言わ

れるサンディエゴには軍港と飛行場があり、軍の機橋には有名な航空母艦ミッドウェイが296mという巨大な船体を見せていました。昭和19年、13歳の私はミッドウェイ海戦に思いを馳せておりました。国際協議会場となったサンディエゴマンチエスタークランドハイアットはサンディエゴ湾の美しいウォーターフロントに臨み、街の中心に近い高級ホテルです。ショッピングエリアには簡単に足を運べる上、空港や鉄道駅もホテルから数分の距離にあります。また、1,000人もが収容できる会議室を持つ素晴らしいホテルでした。

この国際協議会は、世界のガバナーエレクトが一堂に会して、ガバナー年度に向けての準備のために多くの情報を学び、意欲を喚起するための研修です。この研修をもってロータリーの奥義を学び、組織の国際性を体験し、「超我の奉仕」実践のため挑戦をしていく心構えをつくるのが大きな目的です。会議における席はすべて指定席でした。また、会場にはSAAという腕章を付けた会場監督が巡回してチェックし、欠席者には厳しい対応をしている様子が見えま

した。本会議に日本から出席したガバナーエレクトは33名で、本会議の後、Rー中村研修リーダーの元でグループ討論会が実施され、本会議で話し合われた概念をさら

に深く検討すると共に、地区ロータリアンのための奉仕する心構えを学び、さらには2011-2012年のロータリーの目標を達成するための準備について、熱い討論が繰り広げられました。研修は朝8時から夜8時まで続きました。この研修は講演を聴くだけでなく、質問に答え、自分自身の考え、意見を述べるというディスカッション形式による討論を行うRー形式と呼ばれる方法での研修でした。この字型に座り、真ん中にリーダーが立ち、次々と質問が飛んできます。ちなみに2013年度田中作次Rー会長年度からこのRー形式をロータリークラブの討論形式として採用される予定です。



国際協議会は、こうした厳しい研修だけでなく、世界中のロータリークラブから集まったロータリアン夫妻との親交が深められ、生涯忘れぬことが出来ない友情を培い、ロータリーの奉仕活動のさらなる原動力ともなりました。例え

ば、「国際祭りのタペ」は研修中の緊張感を和らげ、親睦を図るために開催される催しで、自国の文化や芸能を紹介する時間もめりませう。ガバナーエレクトとご夫人の方々が練習を積んだ小喜劇や舞踊、合唱などを各国の民族衣装に身を包むなど工夫を凝らし、毎年華やかに開催され、国際協議会のもつ一つの顔となっています。私も袴姿で会場に入りました。今年のチームジャパンのだし物は、ご夫人の方々による沖縄の衣装を身に付けての踊りで、会場に華を添えていました。

(続きは次号以降に掲載します。)

11月3日(木) 例会の案内

法定休日

11月10日(木) 例会の案内

例会委員 同日

未来を語ろう例会

於 オーストラリア

中区大須2丁目24-45

地下鉄鶴舞線「大須駅」

2番出口徒歩1分

*17時30分 受付

18時00分 例会

広報委員会

酒井 修・吉田 明夫

松永 裕子・小野 定男

*本文は、原則 頂いた

原稿を転載しています。